

事業実績報告書

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-35	講座名	オーガニック講座～有機農法・自然農法を学ぶ～
記載日		団体名・企業名	オーガニックファーマーズ名古屋

〈講座全体の概要〉(300字程度)

有機農業・自然農法(以下「有機農業」)は環境保全には最適な農業ですが、有機で農業を目指す人・はじめた人でも、学ぶ機会が少ないために基礎知識が不足している傾向があります。また、有機農業が成立するためには、生き物が多様な環境が基本なのですが、そうした意識を持っている農家は多くはありません。学ぶことでこうしたことに気づき、取り組む機会を作ることが、この講座の目的です。

有機農業の技術は日々進歩しているため、最新技術を学ぶ意味でもこうした講座は必要です。

農家を目指す人だけでなく、有機農業に興味を持つ耕す市民も、正しい知識や技術を身につけることで、家庭菜園をより充実させることが可能となります。

講義は東海地域で活動している農家・研究者が中心です。

内容によっては他の地区からもお越しいただき、毎回違う講師により行います。画像を使ってわかりやすく伝え、質疑応答の時間も多くとり、新規就農者や耕す市民の育成に取り組めます。

〈写真添付スペース(1～2点)〉



※写真1の説明

4/19「種採りの技術を学ぶ」
種採りに興味を持っている人は多く、質問も多かった。

※写真2の説明

7/19「有機農産物の販売と加工の可能性」
40年近く安心・安全の取り組みと販売、そしてここ数年は加工に取り組んできた有機の生き字引戎谷さんの話に聞き入る。

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

参加者は10～20人の間で安定しています。

参加者の熱意は変わりません。質問が多すぎるほどで、質疑応答の時間が不足がちです。

参加者は、就農を目指している人、すでに農家として就農した人、家庭菜園に取り組んでいる人が中心なのは変わりません。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)

- ・愛知県の自然農情報、畑情報が知りたい。
- ・市民農園からはじめたいが、市町によっては市民農園が少なくて。
- ・土壌について知りたい。
- ・農家の取り組みを直接聞く機会をふやしてほしい。
- ・こうした講座が少ないのでありがたい。
- ・講座の内容が自分の興味と合致していた。
- ・専門用語が出てくるのでまったくわからない内容があったが、興味があるのでおもしろい。